



広報 ひたちおた

令和7年
2025
2月号

No.759

二十歳のつどい

広報
ひたちおたが
WEBでも読める



特集

令和7年
常陸太田市「二十歳のつどい」
「心」感謝と
信念を胸に



いきいきシニアフェスタ2025 P12
自動運転EVバス「じょっぴー」運行エリアが広がります P16
市からのお知らせ P18

二十歳の つどい

一心～感謝と信念を胸に～



1月12日、パルティホールで「二十歳のつどい」を開催しました。市内出身の皆さん約300人がハレの装いで集まり、二十歳という人生の節目をお祝いしました。

各地域の代表者が務める実行委員会が掲げた今年のテーマは「一心～感謝と信念を胸に～」。式典第1部では、実行委員長の長嶋さんが代表してあいさつを行い、家族や周囲の皆さんへの感謝の思いや、ともに20年を歩んできた仲間たちへエールを贈りました。

第2部では、常陸太田大使でシンガーソングライターのマシコタツロウさんがスペシャルゲストで登場し、学校対抗クイズ大会やお楽しみ抽選会などアトラクションを盛り上げてくれました。

二十歳を迎えた皆さん、おめでとうございます！

二十歳のつと
式典あひさつ



実行委員会 委員長
長嶋 廉さん

私たちは、東日本大震災や新型コロナウイルスの影響で多くの制限がある社会を経験し、少しずつ戻ってきた、たわいもない日常の大切さに気づくことができました。そして本日、この二十歳のつどい「式典をともしに過ごしてきた仲間と無事に迎えられました。

さて、今回の式典のテーマは「一心く感謝と信念を胸に」と決めさせていただきました。このテーマは、今年度、常陸太田市が、4つの市町村が合併し一つとなり、20周年を迎える記念となる年であり、常陸太田市で育った私たち未来を担う者たちが、これまでの出会いを大切にし、それぞれが協力して心を一つにし、これから歩んでいければという思いが込められています。

また、今日のような人生の節目を迎えられたのは、これまで支えてくれた家族や周囲の方々の温かい思いによるものであることに感謝し、その気持ちを忘れないようにしたいという思いが

らです。

さらに、これから私たちは、多様な価値観がある社会で日々悩みや大きな壁にぶち当たることが増えていくこともありですが、今日の節目を機に、みんなが自分の夢や信念を忘れずに自分らしく頑張っていければと思います。

この式典に出席された皆さんに、私から伝えたい言葉があります。デール・カーネギーの「人生とは今日一日のことである」という言葉です。これは「人生は善い日があったり悪いと思う日があったりの繰り返しである。そのすべてを受け止め、毎日を精一杯生きること。それが人生である」と言っています。

これからの私たちの人生には、やりたいことやりたくないこと、いろいろな毎日が待っていると思います。たとえどんな1日でも自分の人生です。毎日を大切に生きてください。そして悩み困った時には、周りの仲間に頼ってください。必ず助けになってくれるはず。仲間と支え合って生きることが、これからの人生をより楽しいものにできると思います。

最後になりますが、この式典に関わってくださった皆さまに、もう一度感謝申し上げます。



第2部前半は、マシコタツロウさんと滝教育長が登壇し、学校対抗クイズ大会を開催。市内についてのクイズや出席者の歳にゆかりのある問題が出題され盛り上がりしました。

学校対抗クイズ大会の
勝者は太田中学校!



式典の最後には、マシコタツロウさんと一緒に市の歌「空があるまち」を参加者全員で歌いました。



第2部後半は、豪華景品が当たるお楽しみ抽選会。会場には恩師の先生も駆けつけ、久しぶりの再会を楽しみました。

